

2022 年度 上期

2023年 11月 20日

みやぎ生協 福祉活動助成金 助成活動報告書

団体名	居場所ステーション	
代表者名	小関幸枝	
連絡先 TEL : 090-1061-8490 FAX :	E-mail hajiaraura0702@gmail.com	

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	継続的な居場所ステーション構築の基盤づくり
事業の目的	様々な場づくり（居場所づくり）をしている方々や何かしらの居場所を探している方々の情報交換の場・コミュニティづくりを目的とし、老若男女問わず、自分らしくいられる場を提供する。
事業の具体的内容	オーサムカフェを拠点として毎月定期的に、様々な活動をしている方同士や居場所を必要としている方が繋がる場を提供。 その他、上映会、お話し会、交流会、座談会、勉強会、演奏会などのイベントも開催し、情報発信や交流の場を作ることができた。

<p>活動の開始から完了までの流れ</p>	<p>① 居場所ステーション開催 9月 12名 10月 10名 11月 8名 12月 18名 1月 11名 2月 9名 3月 8名 4月 7名 5月 12名 6月 8名 7月 9名 8月 13名 居場所ステーションでは新しいことを始める方の発信の場になったり、ここで出会った方々のコラボのきっかけとなることのできた。</p> <p>② その他イベント主催、共催 9月、「不登校が呼びさますもの」上映会 30名 9月、量子力学勉強会 5名 10月、「耕せにつぼん」東野昭彦代表、お話し会 12名 10月、ハロウィンウォーク 46名 11月、中学生イベント「エステ体験」12名 12月、交流会 16名 1月、上映会ミーティング 17名 2月、伊東洋平さん交流会 17名 3月、親子の居場所 clover 共催イベント 25名 4月、量子力学勉強会 6名 4月、フットサル大会 12名 5月、藤原ひろのぶ氏お話し会 38名 6月、「夢みる校長先生」上映会 20名 6月、「遊ぶように学びまSHOW」講演会 110名 6月、みちのく仙台FC選手交流 17名 8月、中学生が主催する講演会 230名</p>
<p>活動の成果と教訓</p>	<p>居場所ステーションで横のつながりができ、出会いをきっかけに新しいことにチャレンジする方、活動を広げていく方がたくさんいました。 プロジェクターを購入できたことで、カフェで上映会を開催できたこともつながりが広がる大きなきっかけとなりました。 期待していた以上に広く強いつながりができ、このような場が必要と感じました。 中学生参加のイベントを開くことで居場所ステーションやオーサムカフェに集う大人と中学生が交流できる場が増えてとても良かった。</p>

今後の展望など	<p>オーサムカフェが8月で閉店になってしまったが、レンタルスペースを借りてお話し会や勉強会をやりながら、このコミュニティを継続して広げていきたい。</p> <p>中学生に関わってくださる大学生やいろんなジャンルの職業の方と繋がり、交流を深めていきたい。</p>
---------	---

2、助成金使途報告書

■ 収入の部

確保した資金内容	金額 (円)	備考
福祉活動助成金	300,000	
自己負担金	13,921	
合計	300,000 313,921	

■ 支出の部

費目	内容	予算額 (円)	実支出額
会場費	5,000×24回	60,000	120,000
	6,000		6,000
講師謝礼	2,000×1	10,000	2,000
	1,200×2		2,400
スタッフ謝金	申請書作成	15,000	15,000
備品費	プロジェクター 椅子、暗幕	200,000	154,308
雑費	イベント小物代	15,000	14,213
合計		300,000	313,921





